



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



島根県種畜共進会で2大会連続グランドチャンピオンを受賞した掛合町の小畑博義さん(10月29日)

2011

12

No.85

CONTENTS

- 2 韓国・日本での交流 一生の思い出になりました！
- 4 雲南ニュース
- 7 ふるさとウォッチング
- 10 雲南病院だより
- 12 災害時要援護者避難支援事業実践中！
- 13 わが家のホープ
- 14 こんにちは、保健師です。ほか
- 15 市役所からのお知らせ ほか
- 23 ヤマトノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る シリーズ⑨
- 24 12月のイベント

市

Public Relations

報

うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

韓国・日本での交流 一生の思い出になりました!

雲南市は、平成18年に市内で行った「オンヌリ国楽芸術団」の公演をきっかけに韓国慶尚北道の清道郡と友好交流を行っていますが、今年度初めて、両国の中学生たちが相互交流を行いました。8月8日から12日までの5日間、市内の中学生9人が清道郡を訪れましたので、参加者の感想を紹介します。



清道郡庁の前で清道郡のみなさんと一緒に



岸野 留美子さん (大東中3年)

私が韓国に行ってみようと思ったのは、韓国の芸能人が日本に来て人気があるのに、韓国では日本に対してデモが起きているニュースを見ることもあるので、どんな国なのか興味をもったからです。統一展望台では、大きな道路の横に鉄線があり、所々軍人さんが見張っていた光景を見て衝撃でしたが、韓国の人達にとっては当たり前な光景だと思うと、改めて、韓国と北朝鮮は休戦状態であることを思い知らされました。韓国でたくさんのお話を学び、韓国の人の優しさも感じる事ができたので、行って良かったと思いました。

若槻 由衣さん (木次中2年)

帰国後にホームステイ先の友達とEメールの交換をしています。その中で東日本大震災や台風被害について心配して、励ましてくれ「海を越えた向こうに、確かに日本のことを思っている人がいる」と実感し、とても嬉しくて感動しました。普段友達と話すときは簡単に伝わり、誰も気にも留めないような何気ない会話も、外国の友達に伝わるととても嬉しくて笑顔になります。こういう瞬間は、本当はすごく価値あるもので、普段の生活の中では気づかない所に埋もれてしまっているものだと思えて今回の交流を通して思いました。これからも韓国とのつながりを持ち続けていきたいです。

尖戸 由佳さん (掛合中3年)

私は正直なところ韓国に行くことがとても不安でしたが、いざ行ってみるとそんな心配はなくとても楽しく過ごすことができました。韓国語が話せない分、英語で会話をしましたが、それでも自分の思いを伝えることができない時がありました。その時は少し大変でしたが、韓国の友達もそれをわかってくれて、いかに簡単な言葉を使って思いを伝えるかとても工夫してくれてすごく嬉しかったです。みんないつも明るくて、たくさんのお話をもらうことができました。これからもメールや手紙などで長く交流を続けていきたいです。



セマウル運動発祥地記念館の前で清道郡の中学生と一緒に

スィ オ ガ ギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー 쉬어가기 (ちょっと一息) うん、なんでもしよ



こんにちは! 許景蘭です。

この前、通帳がいっぱいになって新しい通帳に替えに行ったら、窓口ではなく機械で簡単に解決できてびっくりしました。またATMで記帳する時、機械の中で自動的に通帳のページをめくってくれるのなにか不思議な気がします。韓国では1ページが終わると次のページを自分でめくって改めないと記帳できないので、日本のATMの機能をいつも楽しんでいます。

でもATMの利用時間が短くてたまに不便だと思う時もあります。韓国では基本7:00~22:00までですが、最近は24時間使える機械も増えています。手数料がかかるのは一緒ですが、その銀行の口座に給料を入れるようにすると、すべての手数料がただになります。税金や振込も直接銀行に行かず、インターネットで処理できるので、ほとんど家で解決できます。なので私の

場合、日本でも自分の韓国の口座をよく使っています。韓国では支払いの時に現金よりもカードをよく使います。小額でも(500円以下の金額でも使えます)カードで決済でき、もし店が拒否する場合は罰金が課されます。タクシーや(会社によっては)地下鉄もクレジットカードで決済できます。なので日本もどこでもカードが使えたら、意外とカードが使えないところが多くてびっくりしました。車検のように大きい金額の場合も現金で払ったのでとても不思議な感じがしました。カードを使う場合はマイルやポイントも貯まるし、そのポイントは後で現金のように使うことも可能なのでよくカードを使います。提携している店は割引もあるし、たまに映画もただで見られます。韓国がカード社会だというのは日本で初めて気付きました。こんなに近い国なのに、システムがだいぶ違うのは面白いと思います。

吉田町民谷の祭り
獅子舞に挑戦
(10月9日)



岩田 早桜さん (吉田中3年)

私が韓国で一番楽しみにしていたのは、清道郡の同年代の人達との交流でした。清道郡の中学生が雲南市に来たときに感じたことは、とにかく友好的で積極的だということでした。控え目であると言われる日本人の私達には持っていないところがたくさんありました。交流を通して、言葉が通じない人だけでなく、普段人と接する時のコミュニケーションの取り方などを学ぶことができました。もっと韓国について勉強して、機会があればまた行ってみたいです。

朝日 杏佳さん (吉田中3年)

この夏願いが叶い、あれほどまでに夢に見た韓国に行くことができました。歓迎会の出し物で、少女時代の「Gee」を踊ることが決まった時には、練習時間も少ないし、正直無理だと思っていましたが、みんなが自分のパートを覚え、短い練習時間であそまで出来るようになって本当に嬉しかったです。今度韓国に行く時は、韓国の事を理解し、韓国語もペラペラになって、清道郡の子もたちと再会して、色々な所を友達と一緒に観光したいと思っています。

堀江 彩夏さん (吉田中3年)

今回の事業に参加して、本当に貴重な体験をすることが出来たので、参加出来て良かったです。この事業に関わった方々には本当に感謝しています。行く前は、どうやってコミュニケーションを取ればいいのかが一番の不安でしたが、英語と日本語を交えながらコミュニケーションを取ることが出来ました。今回たくさんの方に会い、知識的なことではなく、人と関わる大切さを学ぶことが出来ました。これからも人との出会いを大切に生きていきたいです。

峠 奈津美さん (吉田中3年)

この事業に参加して、言葉が通じなくてもコミュニケーションは取れるということを知りました。ホームステイでは、初めはとても緊張して、挨拶くらいしかできませんでしたが、でも、そんな私を家族の皆さんは優しく迎え入れてくださって、私の緊張も少しほぐれました。帰る日の朝にはお母さんに韓国の民族衣装を着させてくださって、とても貴重な体験をさせていただきました。私はこのホームステイでの思い出は絶対に忘れません。

西村 美希さん (木次中3年)

姉の影響で韓国に興味を持ち今回の事業に参加しました。実際に韓国に行ってみると韓国の人はとても親切で、明るくて、英語がすごく上手でびっくりしました。清道郡を見た第一印象は雲南市と雰囲気似ているなと思いました。今回は5日間の旅だったけれど、今度また行く機会があったら、もっといろいろな所を見て回りたいです。また韓国の学生を見習ってもっといろいろな物事に積極的に取り組み、参加したいです。

奥井 大勢くん (木次中2年)

最初に、参加メンバーの中で男子1人だと聞いてすごくショックでしたが、事前研修会で出し物の練習をしているうちに楽しくなり、みんなとも仲良くなれたのでよかったです。韓国では、モグ中学校見学と清道郡主催歓迎会が特に楽しかったし、思い出に残りました。ホストファミリーとお別れのときにお母さんが泣きそうになっておられて、僕はたった一日もいなかったのにこんなに思ってくれたんだとすごく嬉しかったです。

ニュース

地域活性化施設

さくらおろち湖ボート競技施設竣工

尾原ダム周辺地域の地域活性化施設として島根県が整備していた「島根県さくらおろち湖ボート競技施設」が完成し、10月16日に竣工式が行われました。テープカット後、島根大学や松江北高校、松江東高校、江津工業高校の選手たちがボートの試走、温泉小学校の児童や速水市長などがヘラブナの稚魚1,000匹をダム湖に放流し、完成を喜びました。



この競技施設は、常設コースとしては島根県で唯一の日本ボート協会B級公認コースです。コースは、延長1,000mのコースが6レーン、艇庫は、延床面積761㎡、90艇のボートを収容可能な艇保管庫、会議室、更衣室、シャワー室、トイレなどの設備を整えています。総事業費1億1千万円。

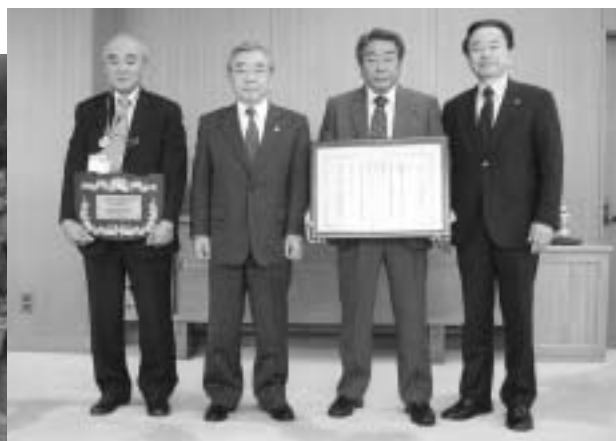
島根イーグル株式会社

ふるさと企業大賞受賞!!

10月27日、東京都内のホテルで、平成23年度ふるさと企業大賞（総務大臣賞）の表彰式があり、島根イーグル株式会社（高瀬一明代表取締役社長）が受賞されました。今回の受賞は全国で10社で、島根県での受賞は7年ぶり、雲南市では初受賞となります。

この賞は、ふるさと融資を活用した民間事業者が対象で、地域経済、雇用及び地域のイメージアップに大きく貢献していることがポイントです。

同社は平成2年に、島根県と旧掛合町の誘致企業として操業をスタートし、今年で20周年を迎えました。現在158名の地元雇用を創出し、カーエアコンのコンプレッサー用リップシールは世界市場の約8割を占め、地方に立地しながらも、高度な技術によって世界をリードする事業展開が評価されたものです。



11月7日 知事室にて受賞報告。右から速水市長、島根イーグル株式会社 高瀬一明代表取締役社長、溝口県知事、島根イーグル株式会社 堀孝司業務部長

市民誰もが自分らしく輝き、

支え合う福祉のふるさとづくり

木次町のチェリヴァホールで10月12日、平成23年度雲南市総合社会福祉大会が行われ、社会福祉団体関係者など400人が参加し、地域福祉活動を実践することを誓い合いました。

第一部の式典では、速水市長が「地域の絆、地域住民の支え合いによる福祉活動がそれぞれ地域の特徴を持ちながら進められていることを実感している。市としても地域福祉活動を最重要課題に位置付け進める」と述べました。また、本年度100歳を迎えられる方16人に内閣総理大臣からの祝状と記念品、本年度100歳を迎えられる方12人に市長から祝詞と記念品が贈られました。地域の社会福祉に貢献された17人の個人、15団体に雲南市社会福祉協議会長から表彰並びに感謝状が贈られました。



第2部の地域福祉活動実践報告会では、島根大学の加川充浩准教授をコーディネーターとし、大東町の阿用地区福祉委員会、地域福祉推進員の浜田富次さん、加茂町の配食ボランティア「むつみの会」代表の松浦敏雄さん、木次町の日登愛育班 班長の宇都宮恵美子さん、掛合町の地域自主組織多根の郷 会長の永瀬晃さんがそれぞれの活動の成果や課題などを発表されました。加川准教授は「活動を継続する上で大切なことは、活動する人が情報共有すること、既存の組織を維持すること、地域住民のつながりを作り絆を深めていくことである」と語られました。

地域で起きた災害を知り、

防災を考えよう

10月30日、木次町のチェリヴァホールで平成23年度防災安全講演会が行われ、消防団や地域自主組織などから約230人が参加し、地域防災について考えました。

講演会では、「地域で紡ぎ出す自主防災いざというとき地域で何ができますか？」をテーマに山口大学の瀧本浩一准教授が「みなさんが防災を考えるためには、みなさんの地域の災害を知ってから、防災を考える必要がある」、「公助するためには、自助をしておく」などと語られました。

講演会の後、市内の地域自主組織の代表者ら50人が参加し、9グループに分かれ、防災図上訓練を行いました。防災図上訓練とは、自分たちの地域では、どこにどのような危険箇所があるのか、どこに避難するのかなどを議論しながら地図に書き込み、災害発生時に迅速で適切な行動がとれるようになるものです。



「うしおの沢池」

ブラックバス駆除

昨年、農林水産省の全国ため池百選に選定された大東町山王寺の「うしおの沢池」は、貴重な水源として棚田で有名な周辺農地を潤しています。しかし、近年は一部の心無い人により外来魚（ブラックバス）が放流され、古くからの生態系の崩壊と水質の悪化が進み、下流域のホテル保護区への悪影響も懸念されています。

そこで、海潮交流センターが中心となって11月6日（日）に、ため池の干し上げによる外来魚駆除と水源林保全のための植樹が行われました。

当日は、小雨の降る中でしたが、市内外から100人を超える参加がありました。まず、沢池周辺に60本のカエデと山桜を植樹した後、約1カ月を



けて水抜きをした池でブラックバス駆除が行われました。参加者の内、30名が沢池に入り、泥まみれになりながら766匹のブラックバスを駆除しました。準備期間での駆除分と合わせると1,000匹を超えるブラックバスを駆除しましたが、在来魚であるコイやフナは21匹の大型魚しか確認できず、稚魚はブラックバスにより食べられたことがうかがえました。

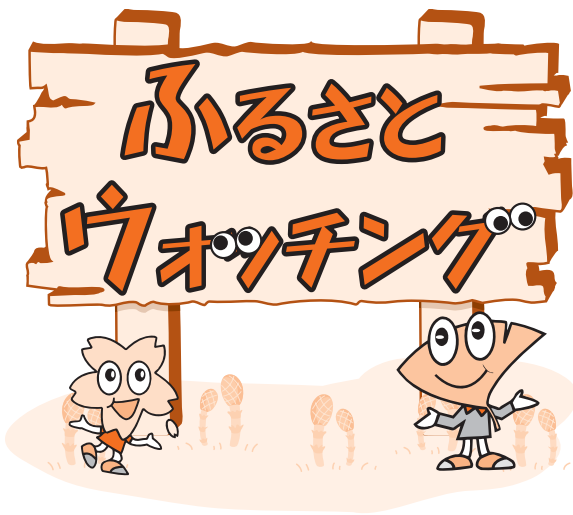
今後は、数ヶ月間をかけて貯水を行い、水槽で飼育している21匹のコイやフナを戻して来年の耕作に備えますが、事務局の錦織忍さんは、「これから在来生物が少しずつでも増えていくことを期待したいが、一方では外来魚の再放流を防止することが重要です」と、語っていました。

10/15~16

田舎での起業をめざして



10月15日、16日に市内で「田舎起業のススメ～うんなん体感バスツアー～」が開催され、広島や岡山、遠くは関東方面から、田舎での起業や暮らしを考える26名の参加がありました。ツアーでは、廃校の教室をITオフィスにする取組みやホンモロコの養殖やライダーハウスなど掛合町波多地区の事例紹介、掛合町多根地区での陶芸・木工などの「てしごと」体験、株式会社吉田ふるさと村の高岡専務による講演、田舎起業の魅力や可能性をテーマにした参加者同士のワークショップなどが行われました。参加者からは、「廃校を利用しての起業を具現化したい」「心づくしのおもてなしに触れ、雲南市が大好きになった」などの感想が寄せられ、今後の展開が期待される有意義なツアーとなったようです。



10/30

長蛇の列、たまごかけごはん



今年で7回目となる日本たまごかけごはんシンポジウムが吉田総合センター周辺で行われました。当日は、ななかまどフェスタも同時に開催されたため、吉田の町は大賑わいでした。my箸、myどんぶりを持参すれば、無料でたまごかけごはんを食べられるということで、あいにくの小雨にも関わらず長蛇の列ができ、大盛況でした。今年は、過去のたまごかけごはんのレシピコンテストで最優秀賞に選ばれたレシピのグランドチャンピオン大会も開催され、第4回最優秀賞の『ツルッとパワー』がグランドチャンピオンに選ばれました。

10/26

ぼく「しまねっこ」にや！ いっしょにおどろろにや！



島根県観光キャラクターの「しまねっこ」が県内の保育園・幼稚園を巡回PRしており、かもめ保育園、加茂幼稚園、大東保育園にやってきました。大東保育園では、園児124人が『しまねっこ～』と大きな声で呼び登場すると、みんながかわいいと大喜び。園児は、しまねっこから「しまねっこのうた」とダンスを教えてもらい、楽しそうに一緒に踊っていました。最後には、しまねっこと一緒に記念写真を撮って喜んでいました。

市長コラム

ふるさと創生

10月末、雲南市木次町チェリヴァホールで、武田鉄矢氏主演の映画「降りてゆく生き方」が上映されました。

戦後60有余年、日本は一貫して経済至上主義の下、国威の発揚・進展に努めてきました。その結果、賑わい、経済的豊かさを求めての地方から都会への人口移動、少子高齢化、森林、農地の荒廃などをもたらしました。今、地方は壊れつつあります。国土の7割を占める森林が荒れ放題です。

映画は、そうした社会に警鐘を鳴らし、地域が持つ歴史、文化、食といった固有の資源の豊かさに気が付き、活かす生活の大切さ、向こう三軒両隣の人との繋がり大切さを教えてくれています。

11月1日、雲南市が誕生して満7年が経ちました。この間、雲南市が持つ、人、自然、歴史、食の恵みを活かしたまちづくりに、市民の皆さんが一丸となって、取り組んで来られました。

そうしたまちづくりを進める雲南市での上映であっただけに、心底感動しました。日本の元気に直結する「日本のふるさと雲南市」創りにこれからも頑張りましょう。



みとやっこまつりであいさつ (10月23日)



松江市宍道町の島根中央家畜市場で10月29日、平成23年度島根県種畜共進会が、2年ぶりに行われました。

2大会連続でグランドチャンピオンに選出!!

この共進会へ雲南市から第1部肉用種牛の部に雲南市種牛共進会で特選賞を獲得した和牛5頭と組出品の親牛1頭、第2部乳用種牛の部へ1頭の計7頭が出品されました。肉用種牛第3区若雌牛の部では三刀屋町 角折羊子さん所有の「めぐみ165の9号」が優秀賞首席、第5区母系牛群では掛合町 小畑博義さん所有の「ぎょう号」と「ぎきょう号」の親子セットが優秀賞首席を獲得されました。各区の首席で争われたグランドチャンピオン決定審査で、小畑さんの「ぎょう号」と「ぎきょう号」がグランドチャンピオンとなり、県内優良牛の一番に輝き、小畑さんは2大会連続でグランドチャンピオンを獲得されました。

今年度、島根県から不法投棄防止対策重点監視地区に指定されている雲南市内の大東町阿用地区内で11月10日、財団法人島根県産業廃棄物協会が主催した不法投棄物の撤去作業が行われ、監視員や同協会員など23人が参加し、自転車や金庫などが1トンの、自動車のタイヤが約400本もの不法投棄物を撤去しました。不法投棄は、許されざる犯罪となります。投棄物から投棄者を探し、法律により厳しく処罰されることとなります。不法投棄物をそのまま放置しておく、新たな不法投棄を誘発



し、不法投棄の常習化などにつながるため、本来、投棄者が撤去すべきですが、不法投棄物の多くは、最終的には市民が費用をかけて撤去しています。市民みんなで監視して、このような不法投棄のないまちをめぎしましょう。

不法投棄は犯罪です!

10/15~16

第29回大東よいとこ祭

大 東よいとこ祭が大東地域交流センター周辺で中学校の吹奏楽、タイトレンジャーショー、高校のマーチングバンド、各地区の芸能発表、将来の夢を書いた風船飛ばし、文化展、福祉展などが行われました。



大東高校吹奏楽部マーチングバンド



風船飛ばし



タイトレンジャーと大東高校ボランティアスタッフのメンバー



10/23

第32回みとやっこまつり

み とやっこまつりが三刀屋文化体育館アスパルで開催され、梅が香音頭踊り、神楽や太鼓、中学校と高校の吹奏楽部の演奏のほか特産品等の出店もあり、多数の人が来場されました。



梅が香音頭踊り



三刀屋幼稚園の鼓笛隊



三刀屋高校吹奏楽部

10/30

第7回ななかまどフェスタ



吉田中学校吹奏楽部の演奏



衣類のリフォーム・リメイク作品発表



スピニングマスターズの爆笑西部劇 大道芸

な ななかまどフェスタが吉田交流センター周辺で開催され、訪れた約1,500人が秋の吉田町のイベントを堪能しました。地元保育所・学校のステージ発表や子どもたちに大人気の地元のヒーロー「鋼戦隊ムラゲレンジャー」ショーが行われました。衣類のリフォーム・リメイク作品の発表は訪れた人を魅了していました。

10/16

尾原ダムさくらおろち湖祭り2011



尾 原ダム周辺では最大のイベントとなる「さくらおろち湖祭り」が開催され、約5,000人が来場しました。

島根県警音楽隊による演奏や、島根大学生のよさこい踊りなどが披露されたほか、そば、猪汁などの地元特産品を販売する屋台などが多く出店され、来場者は世代を超えて祭りを堪能されていました。

11/13

加茂よっといで祭り



たちばら保育園児の踊り



加茂幼児園児の踊り

今 年から装いを新たにチャレンジスクールの新日本舞踊にした加茂町の秋

のイベントは、名称が「加茂よっといで祭り」に決まり、連坦地内を会場に開催されました。オリジナルおにぎりの食べ比べ「おにぎり選手権」やステージイベントが行われたほか、地元出店者による産品販売等のテントが軒を連ねました。また、雲南市商工会主催のうんなんまめなカー市も同時開催されました。

11/6

第29回きすぎがっしょまつり



木次幼稚園のリズムダンス



木次小学校4・5年生の合唱



ラメールジャズオーケストラのジャズライブ

き すぎがっしょまつりが雲南市勤労青少年ホーム前の駐車場などを会場に、木次幼稚園児のリズムダンス、木次小学校4・5年生の合唱、中学校吹奏楽部の演奏、がっしょジャズライブ2011、がっしょで大抽選会など行われ、多くの人で賑わっていました。

雲南病院だより

市民の会、病院ボランティアの会、益田市研修視察

11月9日に、がんばれ雲南病院市民の会、雲南病院を支援しよう市民の会、病院ボランティアの会の皆さまを中心に益田市へボランティア活動や地域医療を支える住民組織の取り組みなどについて視察しました。はじめに益田市医師会病院へ行き、安田地区住民ボランティアグループの方々と意見交換を行いました。安田地区のボランティアグループは、平成12年から構内にある花壇の整備を中心に活動を行っておられ年間を通してきれいに維持管理をされています。

また、その花壇で育てられた花をブーケにし毎年5月に



地元小学生と一緒に患者さんへ贈っていただく大変よろこんでいらっしやるとのことでした。実際に花壇を見学しましたが、本当に丁寧に管理がされており、癒しの空間となっていました。

次に益田市役所で「益田の地域医療を守る市民の会」と益田市健康福祉部の方々と意見交換を行いました。

益田市では今年の4月から産婦人科医師が減少したことにより、受入件数を調整しているなど、地域医療の機能が低下している現状です。そのような中で市民の会では、シンポジウムや講演会・勉強会の開催、病院や医師との意見交換会などを行い、市民の皆様



への啓発活動を活発に行っておられました。意見交換ではお互いの活動の取り組みや課題、今後について話し合いました。

この研修視察で学んだ取り組みなどを住民組織の皆さまや行政と協力し、今後の活動に生かしていこうと思います。

防災訓練を実施しました

消防法の一部改正により、当院は大規模災害に対応した防災体制を取る施設に該当し、新たに防災マニュアルの作成をいたしました。このことにより、年に一度、火災避難訓練とは別に防災訓練を実施することになり、10月28日に防災訓練を実施しました。訓練は、自衛消防組織の各担当がどのように行動を取っていくかを確認する机上訓練を行いました。訓練は震度6の地震が発生したことを想定し、院内で停電や断水、医療ガスの供給ができないなどの設備的な災害や、負傷者が発生し救護所を設置して活動を行う人的行動などあらゆる想定をして訓練を行いました。

訓練では対策本部、自衛消防組織、各班員と分かれ役割分担をし、被害状況を収集して報告をし、状況判断を行う指示を出しながら進めていきました。はじめての訓練でしたが、迅速に進めることができました。



した。訓練に参加された雲南消防本部からは、はじめての訓練だったが情報を共有していくことが一番大事ですと総評をいただきました。今後は、患者さんの安全を第一に考え、今回の訓練で見つかった課題を検証し、今後訓練想定のパドルを少しずつあげて、実働に伴った訓練をしていきます。

平成23年度 健診フォローアップ教室

平成20年度よりメタボリックシンドローム予防を目的とした「特定健診・保健指導」が始まりました。そのことにより、肥満で血圧高値、脂質異常、血糖高値、喫煙の項目に該当する方に対して、保健指導を行い、肥満を解消して病気の発症を防ぐ取り組みを行ってきました。今年度、当院では特定保健指導の該当にならない血糖異常・脂質異常のある肥満の方に対して異常を解消するための生活改善を目的としたフォローアップ教室「あきらめないで！理想のボディを手に入れよう」を計画し7、8、10、11月と実施してきました。



今年度最後となる11月12日の教室では、はじめに身体計測、血圧測定、歩数計の確認を行ったあと、「肥満解消の食事」と題して当院の管理栄養士が、日常に気をつけてもりたい食事についてお話をしました。上手な塩分の取り方やお酒の正しい知識について、実際に管理栄養士が工夫して作った料理を食べて比較してみたり、しょうゆの塩分量をはかってみたりしました。そして、最後に病院で提供している食事（糖尿病食をアレンジ、580kcal）を食べ、調理のポイントなど指導を行いました。

この教室にずっと参加された方からは、食事に対する考え方が変わった、毎日ウォーキングをするようになりこれからも健康管理を続けていきたいと感想を述べておられました。これからも地域のみなさまに生活改善を目的とした活動を行っていききたいと思います。



展示コーナーのご紹介

11月の展示作品介绍

展示者：大東おりづる会



展示者：大東幼稚園





佐藤陽一さん・昭子さんのお子さん
はると **晴太**ちゃん (大東町新庄)
平成22年12月12日生まれ
晴太、誕生日おめでとう♪
晴太の笑顔にみんなが幸せになるよ♡
元気にすくすく育ってね。



佐藤毅史さん・甲奈さんのお子さん
ちはな **千花**ちゃん (木次町宇谷)
平成22年12月28日生まれ
千花ちゃん誕生日おめでとう♪
これからも元気に遊んで、丈夫な優しい子になってネ♪



炭谷真吾さん・君枝さんのお子さん
かんだ **寛太**ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成22年12月24日生まれ
好奇心いっぱい♪ 何でも食べて、よく笑う寛太。のびのび遊んで、今のまんま大きくなあれ☆



内田幸治さん・直美さんのお子さん
ともや **智也**ちゃん (加茂町立原)
平成22年12月16日生まれ
智也と一緒に歩いて散歩できる日を楽しみにしています。スクスク大きく育って元気パワーをちょうだいね♪



安部誠二さん・麗香さんのお子さん
こはく **琥珀**ちゃん (木次町里方)
平成22年12月24日生まれ
1歳おめでとう♪ これからも笑顔いっぱい元気に育ってね♪
こっちゃん大好き♡



勝部真仁さん・知子さんのお子さん
はると **遥仁**ちゃん (大東町下阿用)
平成22年12月15日生まれ
遥仁 1歳おめでとう☆ ぶにぶにほっぺと笑顔に 毎日癒されてるよ♪ これからも 元気いっぱい 大きくなあれ♪



菅田悠介さん・直子さんのお子さん
ゆな **友菜**ちゃん (木次町下熊谷)
平成22年12月22日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♡
笑顔のステキなゆなちゃん、これからも元気に育ってね♪



隠樹崇憲さん・千春さんのお子さん
ひろと **大翔**ちゃん (木次町里方)
平成22年12月14日生まれ
ひろポン♪ お誕生日おめでとう♡
元気に力持ちな男の子になってね♪
みんな大好きだよ♡



渡部康人さん・沙央里さんのお子さん
こと **胡音**ちゃん (三刀屋町里坊)
平成22年12月25日生まれ
☆お誕生日おめでとう☆ いつも笑顔のことちゃん♡ いっぱい食べて遊んで大きくなってね♡

1月で満1歳(平成23年1月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
12月7日(水)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1041

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。

- ①お子さんの名前 (ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前 (ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント (40字程度)



「だんだんと 地域に広がる 共助の輪」をめぐりて
災害時要援護者避難支援事業(モデル事業) 実践中!

健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

雲南市では避難を必要とする災害が起きた時、自力または家族の介助だけでは避難ができない高齢者や障がいのある方等(要援護者)を、近所同士が助け合う仕組み(共助)をつくることで安心して暮らせる地域づくりをめざしています。
今年度は4つの地域自主組織をモデル地区に指定し、防災学習会、避難情報伝達訓練、見守り活動等を通して、地域ぐるみで支援する体制づくりに取り組んでいただいています。
また、モデル地区同士の連携を図るため意見交換会も行っています。



9/28 昨年度と今年度のモデル地区の意見交換会の様子

下熊谷ふれあい会

下熊谷ふれあい会では、地区福祉委員会の活動の一環として民生委員・自治会長・自治会福祉委員と連携して取り組み、広報紙(かわら版)を活用し、情報提供と住民への理解・協

斐伊地域づくり協議会

斐伊地域づくり協議会では、昨年度から防災会議の一環として取組んでいます。地域支援者が未選定の方もあり、各自治会で選定を進めることを協議し、今年度取組み結果の成果を上げることができました。
また、ハザードマップに示された避難場所の問題があることもわかり、見直しも必要となっています。
10月には防災気象情報についての



10/23 現地調査で一時避難所確認の学習会の様子

田井地区振興協議会

田井地区では要援護者の避難支援体制をつくるため各自治会の役員等が中心となり登録の必要性のある方への声かけにより、徐々に登録に繋がっています。
また、地区民体育大会では担架リレーを、ふれあい祭りには避難準備情報が発令されてからの行動を寸劇により上演し、理解を深めました。
図上訓練では、ハザードマップと要援護者名簿を使用し地図に記した後、現地に出かけ危険箇所等を確認しました。
こうした取り組みを12月4日の避難訓練に活かします。



10/6 防災気象情報についての学習会の様子

波多コミュニティ協議会

波多地区の高齢化率は49・8%と高く、登録した地域支援者や家族がいても昼間は波多地区にいないという課題があります。そこで波多地区独自の要援護者台帳作成に取り組んでいます。10月～11月には15自治会へ自主防災会役員が出向き要援護者の登録への声かけ、すでに登録されている方への地域支援者の選定などの協議を行いました。
また、12月には大雨洪水を想定した避難訓練を行います。



10/15 自治会内の班に分かれ行った図上訓練の様子



10/27 地域支援者選定など自治会回りの様子



今回は飲酒問題「アルコール依存症」についてです。

お酒の席が増える時期になりました。お酒は「百薬の長」と言われますが、その一方で飲みすぎは心身に悪影響を及ぼします。

アルコール依存症は、特別な病気ではなく、飲酒する人なら誰でもなる可能性がある病気です。

- ① あなた（家族）は、次のような飲み方をしていますか？（最近6カ月の間に次のようなことがありましたか？）
- ② 食事は1日3回、ほぼ規則的にとっている
- ③ 糖尿病、肝臓病、または心臓病と診断され、その治療を受けたことがある
- ④ 酒を飲まないで寝付けない

- ④ 二日酔いで仕事を休んだり、大事な約束を守らなかったりしたことが時々ある
- ⑤ 酒をやめる必要性を感じたことがある
- ⑥ 酒を飲まなければいい人だとよく言われる
- ⑦ 家族に隠すようにして酒を飲むことがある
- ⑧ 酒がぎれたときに、汗が出たり、手が震えたり、いらや不眠など苦しいことがある
- ⑨ 朝酒や昼酒の経験が何度かある
- ⑩ 飲まないほうがよい生活を送れそうだと思う

（新久里浜式アルコール症スクリーニングテスト：男性版）

①以外に1つでもあてはまるものがあれば、要注意群、4つ以上はアルコール依存症疑い群です。

「酒を止めたのに止められない」「家族の飲酒で困っている」など自分（家族）の飲酒で悩んでいませんか？一人で悩まず相談してみましよう。

健康推進課
☎0854-40-1045



【アルコールによる困りごと相談（無料）】

とき・毎月第3月曜日。12月19日（月）・1月16日（月）・2月20日（月）・3月19日（月）
ところ・雲南保健所

予約制ですので、雲南保健所（☎0854-42-9642）へお問い合わせください。また、アルコール問題以外でも、なんとなく気分が沈む、眠れない等、こころの不調についても一人で悩まず、健康推進課または最寄りの総合センター保健師までご相談ください。

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

「地域運動指導員」って何をしている？

研究所うんなんでは、健康づくりや、介護予防のために、皆様に身近な立場で「体を動かすこと」を普及する「地域運動指導員（以下指導員）」を養成しています。現在、47人が指導員に登録され、地域で活躍していただいています。今回、三刀屋町の指導員である都間悦子さんから指導員になったきっかけや活動内容を伺いましたので紹介します。

三刀屋町の指導員 都間悦子さん



「やっぱり健康のため」指導員になったきっかけは？
同じ町内の体育指導委員の方から誘われたのがきっかけです。
普段は、どういった活動をされていますか？
地域で行われている健康づくりや、介護予防の運動教室のお手伝いをしていきます。また、近所の方に声をかけて、体調を伺ったり、健康な生活に役立ちそうな、簡単な体操を紹介したりする活動をしています。

「心がけていることは何ですか？」
時々行く、朝6時から40分のウォーキングです。やっぱり健康のためですから。

最後に皆様へ
メッセージをお願いします。
『元気に』長生きしましょう。

都間指導員を見かけたら、ぜひ声を掛けてください。皆様も一緒に、無理のない範囲で、楽しく健康づくりに取り組みましょう。
身体教育医学研究所うんなん
☎0854-45-0300



【リズム体操の指導風景：右端が都間指導員】

市役所からのお知らせ

おめでとうございます

◎法務大臣表彰
永年にわたり人権擁護委員としてご尽力された功績により



蓮岡 法暉さん（大東町）

無料年金相談

市民環境生活課
☎0854-40-1031
社会保険協会と社会保険労務士会が共同で行う、無料の年金相談所を次のとおり開設します。

【持参品】
年金手帳、年金証書、職歴書、印鑑

【日時】

- 1月23日（月）
三刀屋交流センター
 - 3月19日（月）
大東総合センター
- 時間は、いずれも午前10時～午後4時までです。

国民年金保険料控除証明書

市民環境生活課
☎0854-40-1031
国民年金保険料は納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

このため、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（ハガキ）が、日本年金機構から11月に送付されました。

証明内容は、本年1月から9月30日までの間に納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込額です。

なお、10月1日以降に今年初めて保険料を納付された方につきましては、来年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

【問い合わせ先】
控除証明書専用ダイヤル
☎0570-070-117
IP電話等の方は、
☎03-6700-1130

【受付期間及び時間】
平成23年11月1日～平成24年3月15日

- 月曜日
8時30分～午後7時
- 火曜日～金曜日
8時30分～午後5時15分
- 第2土曜日
9時30分～午後4時

韓国青年訪日研修団ホストファミリー大募集！

島根県文化国際課
☎0852-226459

韓国で日本語を学ぶ青年たちが島根県で2泊3日のホームステイを行います。日本語スピーチコンテスト、日本歌謡大会等で優秀な成績をおさめている、日本文化にとっても興味の高い青年たちとの交流を楽しんでみませんか。ご応募お待ちしております。

下水道への接続を！

水道局 下水道課
☎0854-423471

雲南市では下水道に接続できるところが増えてから、生活雑排水は1年以内、便所は3年以内に接続をするようになっています。下水道に接続することで、河川や海がきれいになります。美しい自然環境を守り、より豊かな生活環境を築くため、積極的に下水道に接続しましょう。

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

認知症の方と家族のつどい

地域包括支援センター

☎0854-40-1043

雲南市では、毎月15日(15日が土日、祝日の場合は翌日)に市内2会場で家族のつどいを開催しています。認知症の方を介護している方、以前していた方など、どなたでも参加することができます。皆さんが日頃感じていらっしゃるなど一緒に話してみませんか。12月は次のとおりです。

【日時】12月15日(木)午後1時30分〜午後3時

【場所】大東健康福祉センター 木次健康福祉センター ご都合の良い会場へお出かけください。 ※申込みは不要です。

幼稚園児の募集

学校教育課

☎0854-40-1072

平成24年4月に市内の幼稚園へ入園する幼児を次のとおり募集します。 教育委員会学校教育課、幼

稚園及び総合センターに入園願書がありますので、印鑑をご持参のうえ、お申し込みください。

【入園対象】

- 次の該当期間に出生した幼児
●1年保育(5歳児)
●2年保育(4歳児)
●3年保育(3歳児)
平成20年4月2日〜平成21年4月1日

【保育料】

年額62,400円 (月額5,200円)

【問い合わせ】 局番はいずれも(0854)です

Table with 4 columns: 園名, 電話番号, 園名, 電話番号. Includes 大東幼稚園, 西幼稚園, 佐世幼稚園, etc.

※保育料のほかに、給食費などが必要。 【申込受付期間】 12月1日(木)〜15日(木) 【その他】 本次幼稚園と三刀屋幼稚園では、預かり保育を実施しています。平成24年度の施行概要については別途お知らせします。

感謝の手紙

今回は家族に送る返す手紙を紹介します。

お母さんへ、お父さんへ、お姉さんへ、お兄さんへ... 感謝の手紙の例文が記載されている。

里親になりませんか?

出雲児童相談所

☎0853-21-0007

子どもたちに家庭のぬくもりを

里親とは、さまざまな事情により家族と一緒に生活をする... することができない子どもを自

保育所入所児童の募集

子育て支援課

☎0854-40-1044

平成24年度の保育所入所児

分の家に迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情をこめて養育して下さる方です。 里親の家庭で愛情に包まれて家族の一員として暮らすことにより、子どもたちは一人の人間として大切にされ、愛されているという感覚を持ちながら育つことができます。

あなたにもできることがあります

里親になるためには特別な資格は必要ありませんが、必要な研修を受講すること、里親を希望する方とその同居者が欠格事由に該当しないこと、経済的に困窮していないことなどが重要です。

子どもが好きて、愛情と熱意を持って、真心を込めて養育して下さる方を求めています。 里親には、「養育里親」「養子縁組里親」などがあり、養育里親の場合は、長期の養育だけでなく、1週間、1カ月間といった短期間の養育をして下さる方も求めています。

童を募集します。

保育所での保育は、児童の保護者とその児童を保育することができないと認められ、かつ同居の親族その他の者がその児童を保育することができない場合にを行います。入所基準や保育所の受け入れ対象年齢、保育時間など、詳しくは保育所、保育所管轄の総合センター、保健福祉課または子育て支援課へ問い合わせください。 また、市外の保育所への入所は、子育て支援課へ問い合わせください。

【入所基準】

- ①家庭外労働 ②家庭内労働 ③親のいない家庭 ④母親の出産等 ⑤病人の看護等 ⑥その他(求職中・在学中等)

【申込方法】

新規に入所を希望される方

入所申込書及び就労証明書等を保育所管轄の総合センター、保健福祉課または子育て支援課へ提出してください。 保育所での入所受付はできませんので、ご注意ください。

入所申込書は、総合センター、保健福祉課及び子育て支援課にあります。雲南市ホームページ(子育て支援課)からもダウンロードできます。 平成24年度中に産後休暇・

Table with 2 columns: 総合センター保健福祉課, 保育所. Lists various centers and their phone numbers.

くらしの消費生活窓口

こどもの火遊びを防ぐ!

~ライターの販売規制完全実施~

こどもの火遊びによる火災が後を絶ちません。そこで、こどもの安全を守るため、2011年9月27日より、いわゆる使い捨てライターや多目的ライター(点火棒)でPSCマークのないものは完全に販売禁止となりました。



1. 購入にあたっての注意

使い捨てライターや多目的ライター本体にPSCマークが表示されているかどうか、確認をしましょう

2. 使用にあたっての注意

こどもの手の届かないところにおきましょう。こどもに触らせず、火遊びの危険を教えましょう。不要なライターはきちんと捨てましょう。



島根県消費者センター マスコットキャラクター たまされぬゾウくん

ガス抜きをして分別方法に従って正しく処分しましょう

問い合わせは、雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

今月の税金

- 固定資産税(第3期)
国民健康保険料(第6期)
後期高齢者医療保険料(第6期)

納期限は 12月26日(月)

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

てく。だ。さい。

【受付期間】平成23年12月1日(木)～平成23年12月26日(月)

【保育料等】児童の属する世帯の所得税額及び市民税額と児童の年齢により決定します。

平成23年度保育料は、3、600円～52、000円です。(平成24年度保育料は変更となる場合があります。)

なお、当該年度にすべての土曜日を休所される場合、保育料を減免します。

企業ガイダンス

ジョブカフェしまね
☎0852-28-0694

企業の採用担当者による会社概要や採用予定に関する情報を提供します。

毎月第○○日曜日は
**うんなん
家庭の日**

12月は
18日

社会教育課
☎0854-40-1073

犯罪被害に遭われた方へ

雲南警察署
☎0854-45-9110

警察では、犯罪の被害に遭われた方等に対し、関係各機関・団体と連携し、各種相談窓口を設け、被害者の方の抱えるさまざまな問題の解決に向けた支援を行っています。

【相談窓口】
●総合相談電話
☎#9110 または ☎0852-31-9110

●性犯罪110番
☎0120-110267

●ヤングテレホン
☎0120-786719

●ストーカー相談
☎0852-24-9110

●悪質商法110番
☎0852-27-4649

●暴力団相談電話
☎0852-21-9302

●雲南警察署
☎0854-45-9110

【民間支援団体】
●島根被害者サポートセンター
☎0120-556491
電話・面接による相談や、法廷・病院・警察等への付き添い等の援助を行っています。

◆しまね企業ガイダンス

【日時】12月27日(火)
午後12時～午後1時 内定者トーク
午後1時30分～午後4時30分 個別企業説明

【場所】くにびきメッセ

【対象者】平成25年3月大学短期大学、高等専門学校、専修学校等の卒業予定者で県内就職を希望する方

【参加企業】12月上旬からホームページに順次掲載します。http://www.jobcafe-shimane.jp/

とっとり・しまね企業ガイダンス

【広島会場】12月10日(土) 基町クレド

【東京会場】12月17日(土) 東京都立産業貿易センター 浜松町館

【大阪会場】12月22日(木) 大阪国際会議場

日程は、いずれも次のとおりです。

午前11時15分～午後12時20分 企業プレゼン
午後12時55分～午後4時 個別企業説明会

【対象者】平成25年3月卒業予定の学生をはじめ、鳥取、島根で就職を希望する方

【参加企業】決まり次第、ホームページに順次掲載します。http://www.jobcafe-shimane.jp/

◆しまね学生登録

平成25年3月卒業予定の学生の就職活動がスタートします。県内企業の情報や採用計画などいち早くキャッチしませんか?

しまね学生人財バンク「アドバンス」に登録するとホームページ上で自己PR等を公開することで企業からアプローチが期待されます。登録、情報入手はすべて無料です。

【登録方法】ホームページ http://advance.teju.or.jp/ 登録用紙(☎ご連絡いただく)と送付します。

登録は、本人及び保護者どちらでもできます。

求職者支援制度

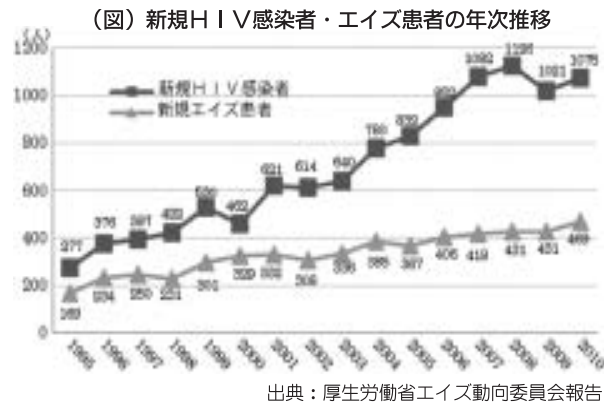
ハローワーク雲南
☎0854-420751

求職者支援制度とは、雇用保険を受給できない求職者の方が、職業訓練によるスキル

12月1日は『世界エイズデー』です! エイズについて考えてみませんか?

23年度キャンペーンテーマ 「エイズとわたし～支えることと 防ぐこと～」

日本では、新たにHIVに感染する人やエイズを発症する人が年々増加しており(図参照)、1日当たり約4人が感染している状況です。HIV感染原因の9割は性行為によるもので、エイズは身近な問題になっています。この機会にエイズについて考えてみませんか? エイズはHIV感染を早期発見・早期治療することで、発症を抑えることができます。雲南保健所では無料・匿名で下記のとおり相談・検査を実施しています。どうぞ気軽にご利用ください。



★雲南保健所のエイズ相談・検査★

○相談：平日 8時30分～17時15分
○検査：毎月第1・3火曜日 9時～11時

*検査は即日検査ですので、約1時間で結果が分かります。
*検査はプライバシーを確保するため予約制としております。予約は前日の16時までにお願ひします。

♪検査日時は都合により変更することがあります。事前にお問い合わせください。
♪上記の時間に都合がつかない場合は、県内の他の保健所の検査日を紹介します。

【問い合わせ先】雲南保健所 医事・難病支援グループ ☎(0854)42-9638

アップを通じて早期再就職をめざすための制度です。

【求職者支援訓練】訓練の情報は、ホームページ http://www.jeed.or.jp/js/kyushoku/shen.html#02)をご覧ください。

訓練期間中及び訓練終了後も、ハローワークで定期的な職業相談をはじめ、積極的な就職支援を行います。

収入、資産などの要件を満たす方に、訓練期間中、職業訓練受講給付金を支給します。

放送大学4月生募集

放送大学島根学習センター
☎0852-28-5500

放送大学では、平成24年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はテレビ放送などを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。

資料を無料で差し上げますので、ご希望の方は島根学習センターへ請求してください。

【出願期間】平成24年2月29日必着

この国のはじまりの物語が綴られた日本最古の歴史書「古事記」。そこに描かれた神話の舞台が「島根」です。

島根県では、県民の皆様が数々の神話の舞台となった島根の良さを再認識し、その魅力を磨き上げ観光客の皆様をおもてなしすることが、観光誘客だけでなく地域への愛着と誇りを育むことにつながるという基本理念のもと、「神々の国しまね」プロジェクトを展開しています。

古事記編さんから1300年を迎える来年7月からは『神話博しまね』を開催します。大迫力の映像で神話の魅力を体感できる『神話映像館』、県民の皆様ご自身が出演する『しまね魅力発信ステージ』などを企画しています。『おもてなし』につながればステージの内容は問いません。そこそはという方は、ぜひ出演をご検討ください。

『古事記』に登場する神話の中でもスサノオノミコトのヤマタノオロチ退治は特に印象

お知らせ 神々の国しまね 来年は古事記編さんから1300年

的で躍動感に溢れ、伝統芸能の神楽の演目として広く親しまれています。雲南市には、そんなヤマタノオロチの神話にまつわる伝承地が多く存在しています。この機会にぜひ本事業に触れて、地域の魅力を再発見してみませんか。事業についての詳細は左記ホームページからご覧いただけます。

●みんなでしまねのはじまりとオススメを発信するポータルサイト「しまねのはじまり通り」http://www.shimane-hajinari.jp

■お問い合わせ先
神々の国しまね実行委員会
☎0852-226757

東日本大震災の被災者専用フリーダイヤル

おなやみレスキュー 震災 法テラスダイヤル ☎0120-078309

【時間】(平日) 午前9時～午後9時 (土曜日) 午前9時～午後5時

【内容】被災された方が直面する法的問題の解決に役立つ法制度や各種手続、相談窓口などの情報を提供します。

大学説明会(雲南会場)

【日時】1月8日(日) 午後2時～3時半まで

【場所】三刀屋交流センター 1階会議室



子育て支援センター
などのスケジュール

だ い と う	教室・相談 あおぞら	子育て教室 1日(木) 9:30~11:30 お母さんのための手作り布おもちゃ教室 7日(水) 9:30~11:30 子育て相談 9日(金) 10:00~16:00 赤ちゃん教室 13日(火) 9:30~11:30
	子育て サロン	木馬 おおき 毎週火・木曜日 9:30~15:30 ぼっぼ 佐世交流C 1日(木) 9:30~11:30 ぼかぼかひろば 幡屋交流C 5日(月) 9:30~11:30 うしお 海潮交流C 9日(金) 9:30~11:30
	地域サークル 9:30~11:30	佐世交流C 15日(木)、大東健康福祉C 16日(金) 幡屋交流C 19日(月)
	おぼろぎサークル	大東健康福祉C 21日(水) 9:30~11:30
	保育園 開放日	大保 毎週水曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) かもめ 毎週金曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ、試食の予約:当日9:00まで)
か も	子育てサロン 10:00~	つくしっ子広場 かも 毎週水曜日 7日、14日(誕生会)、21日(合同クリスマス会) ぶちつくしっ子広場 かもてらす 9日(金)(リズム遊び)
	支援センター	りんごちゃん広場&育児相談 19日(月) 10:00~
き す き	支援センター きすき	誕生会(誕生児は要予約) 1日(木) 10:30~ 子育てママの親子運動(要予約) 2日(金) 10:00~ クリスマスグッズづくり 6日(火)、13日(火) 10:00~ ミュージックケア(2歳以上、要予約) 9日(金) 10:15~ クリスマス会(要予約) 15日(木) 10:00~
	教室・相談 きすき	育児相談 16日(金) 9:30~11:00受付 ベビーマッサージ(10ヵ月未満要予約) 20日(火) 10:00~
	社協子育てサロン 10:00~12:00	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 西日登交流C クリスマス会 14日(水) 日登交流C クリスマス会 21日(水)
み と や よ し だ	支援センター みとや	育児相談 5日(月) 9:30~11:30受付 クリスマス会(要予約) 8日(木) 10:00~
	保育所開放日	よしだ 1日(木)、たい 7日(水)、21日(水)
か け や	あいあいクラブ	クリスマス会 7日(水)
	保育所開放日 夢の子	昼食試食会 要予約・締切 14日(水) 21日(水) 11:00~12:00 保育所開放日 7日(水)・21日(水)・28日(水) 9:00~11:00
	支援センター 分室・併合体育館	クリスマス誕生会(ゴーゴー★サロン共催) 要予約・締切 1日(木) 好老C 6日(火) 9:30~11:30
	出前保育	子育て相談日 分室 14日(水) 9:30~11:00 松笠地区 松笠交流C 9日(金) 9:30~11:30 多根地区 多根交流C 16日(金) 9:30~11:30
<p>大保：大東保育園 ☎43-6132 かもめ：かもめ保育園 ☎43-3010 あおぞら：あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 おおき：地域福祉センターおおき ☎43-5610 かも：加茂子育て支援センター ☎49-6723 かもてらす：かもてらす(社協加茂支所) ☎49-7306 きすき：木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 社協木次支所：雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080 みとや：三刀屋子育て支援センター ☎45-9500 よしだ：吉田保育所 ☎74-0330 たい：田井保育所 ☎75-0201 夢の子：かけや夢の子園 ☎62-9900 好老C：好老センター ☎62-0727 Cはセンター、市外局番はいずれも0854 ※内容が変更される場合があります。詳細は、各センターにお問い合わせください。</p>		

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131
12月の休館日 毎週金曜日、24日(土)、28日(水)~1月3日(火)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象：乳幼児と家族の方)

新着の本(抄) ▼赤川次郎「三人姉妹殺人事件」▼池永 陽「風を断つ」▼内田康夫「黄泉から来た女」▼太田忠司「無伴奏」▼川瀬七緒「よるずのことに気をつけよ」▼金原ひとみ「マザーズ」▼貴志祐介「鍵のかかった部屋」▼京極夏彦「虚言少年」▼幸田真音「財務省の階段」▼重松 清「ポニーテール」▼仙川 環「逃亡医」▼辻村深月「ぼくのメジャースプーン」▼榎 周平「介護退職」▼常木蓬生「蠅の帝国」▼原田マハ「まぐだら屋のマリア」▼落合 恵子「孤独の力」をだきしめて▼酒井順子「昔は、よかった?」▼武良布枝「ゲゲゲの女房と品格の母が語る知足安分」▼日野原重明、堀 文子「老いて、若返る」▼ヒナ「食べたら種まき」

木次図書館 ☎0854-42-1021
12月の休館日 毎週月曜日、23日(金)、28日(水)~1月3日(火)

イベント案内
☆おはなしレストラン 25日(日) 10:00~(視聴覚室)
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~(29日を除く)

新着の本(抄) ▼津村節子「紅梅」▼内田康夫「黄泉から来た女」▼宇江 佐真理「心に吹く風」▼赤川次郎「恋する絵画」▼金原ひとみ「マザーズ」▼中村彰彦「跡を濁さず」▼高田 郁「心星ひとつ」▼神永 学「確率捜査官 御子柴岳人」▼榎 周平「介護退職」▼山内令南「癌だましい」▼花村萬月「武蔵①」▼幸田真音「財務省の階段」▼吉田修一「平成猿蓑合戦図」▼正岡子規「笑う子規」▼河野裕子、永田和宏「たとえば君」▼まどみちお「百歳日記」▼石井好子「私の小さなたからもの」▼日野原重明、堀 文子「老いて、若返る」▼外山滋比古「ゆつり急ぐ」▼酒井順子「昔は、よかった?」▼細川貂々「7年目のツレがうつになりまして」▼永江 朗「広辞苑の中の掘り出し日本語」▼宮川花子「夫婦の轍」▼土門 拳「土門 拳の古寺巡礼」▼山谷栄樹「大地震!とっさの行動マニュアル」▼山田浩幸「エアコンのいない家」▼辻 雅「飾る!楽しむ!12カ月の切り紙」▼上沼恵美子「犬も食わない」▼久保田カヨ子「カヨ子ばあちゃん73の言葉」▼田原総一郎「子育て知らずの孫育て」▼濱田美里「焼きたて!おうちびザ」▼村上正人「自律神経失調症の治し方がわかる本」▼渡辺雅美「アトピーっ子も安心の毎日ごはん」

加茂図書館 ☎0854-49-8739
12月の休館日 毎週木曜日、23日(金)、28日(水)~1月3日(火)

イベント案内
☆おはなしチューリップ たのしい絵本の会 クリスマス会
12月17日(土) 14:00~

早いもので、今年も残すところひと月です。来年も良い年でありますように。今回は科学絵本をそろえてみました。

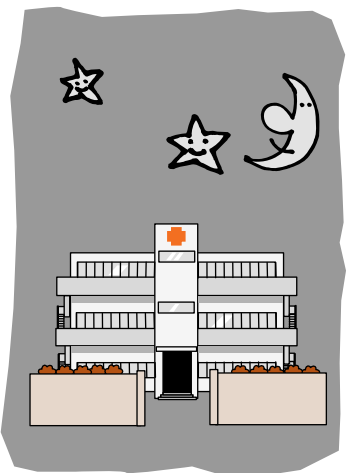
『森にしようよ』
C.W.ニコル：文 松岡達英：絵
田中康夫：監修 小学館：刊
作家のC.W.ニコルさんは、信州で森を育てています。池を掘ってトンボやカエルの子育ての手伝いもしています。そんなニコルさんと、森の住人たちの姿を、物語風に仕立てた絵本です。絵を描いている人は下で紹介している絵本の作家の松岡さんです。

『ゆきやまたんけん』
松岡たつひで：作 福音館書店：刊
あまがえる旅行社の社長が、冬の雪山ツアーを企画しました。お客様は、タンゴムシ、テントウムシにカツムリ。冬は冬眠している虫たちです。初めて雪にわくわくしている虫たちと一緒に、冬の自然観察に出かけてみましょう。

医療機関・薬局を受診等する際、次のことに気を付けましょう!

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

- ★休日や夜間に開いている救急医療機関は、緊急性の高い患者さんを受け入れるためのものです。休日や夜間に受診しようとする際には、平日の時間内に受診できないか、もう一度考えてみましょう。
- ★気になることがあったら、まずは、かかりつけの医師に相談しましょう。
- ★同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。医療費を増やしたり、重複する検査などで体に悪影響を与えたりすることがあります。治療に不安などがあるときは、医師と話し合ってみましょう。
- ★後発医薬品(ジェネリック医薬品)は、先進医薬品と同等の効能効果をもつ医薬品で、費用が先進医薬品よりも安くすみます。
- ★薬の飲み合わせによっては、副作用を生ずることがあります。お薬手帳の活用などにより、服用されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせには気を付けましょう。



離職によってお仕事・住宅等にお困りの方に対する支援窓口

就職の相談

ハローワーク雲南 ☎0854-42-0751

再就職のための職業相談や職業紹介、職業訓練のあっせん、訓練期間中の受講給付金の給付を行います。



住宅手当・生活保護の相談

雲南市福祉事務所 ☎0854-40-1041

賃貸住宅の家賃のための給付や最低生活を保障する生活保護の給付を行います。

当座の生活費等の相談

雲南市社会福祉協議会
☎0854-45-9888

住居を失った方に対し、当座の生活費や新たに入居するために必要な資金の貸付を行います。

こころの健康相談

雲南保健所 ☎0854-42-9642

こころや体に不調を感じておられる方について相談を行います。



陸上自衛隊 高等工科学校生徒を募集

総務課 ☎0854-40-1021

自衛隊島根地方協力本部 出雲地域事務所 ☎0853-21-0831

自衛隊では、次のとおり生徒を募集します。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

	一般試験	推薦試験
応募資格	平成24年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業後又は中等教育学校の前期課程修了者(平成24年3月に卒業、修了見込みの者を含む)	平成24年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、入校を熱望する強い意志をもち、中学校卒業後又は中等教育学校の前期課程修了者(平成24年3月に卒業、成績優秀者等で中学校長又は中等教育学校長が高等工科学校生徒として、ふさわしいと認め、責任を持って推薦できる者)
応募期間	平成24年1月6日(金)まで(締切日必着)	平成23年12月16日(金)まで(締切日必着)
試験期日	平成24年1月14日(土)	平成24年1月7日(土)から1月9日(月)までの間の指定する1日
試験会場(第一次試験)	松江地方合同庁舎及び出雲・浜田・隠岐の島の各地域所在の県合同庁舎	陸上自衛隊高等工科学校(横須賀市御幸浜2-1 陸上自衛隊武山駐屯地内)



12月議会 【問】議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会12月定例会		
開会	9日(金)	議場
市長施政方針	12日(月)~14日(水)	
一般質問	15日(木)	
産業建設常任委員会	16日(金)	
教育民生常任委員会	19日(月)	
総務常任委員会	20日(火)	13:30~
予算審査特別委員会	22日(木)	
最終日		

※日程は変更する場合があります。

12月の検診・教室 など 【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談				
三刀屋子育て支援センター	5日(月)	9:30~		
掛合子育て支援センター	14日(水)			
木次子育て支援センター	16日(金)			
加茂子育て支援センター	19日(月)			
◆離乳食教室				
大東健康福祉センター	6日(火)	9:30~		
◆断酒会				
田井交流センター	1日(木)	19:00~21:00		
加茂健康福祉センター	5日(月)	18:30~20:30		
大東交流センター	13日(火)	19:00~21:00		
下熊谷交流センター	19日(月)			
掛合まめなかセンター	21日(水)			
三刀屋健康福祉センター	27日(火)			
◆土日スピード特定健診(雲南市国保の方)				
チェリヴァホール	3日(土)	予約制		
	4日(日)	9:30~11:00		
	5日(月)	13:00~15:00		
◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	1日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	8日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	15日(木)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	21日(水)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)
◆健康体操教室				
健康体操		加茂健康福祉センター	2日(金) 9日(金) 16日(金) 23日(金)	9:30~10:00
3日体操			5日(月) 19日(月)	
◆その他相談				
雲南サロン「陽だまり」			8日(木)	10:00~15:00
巡回児童相談(予約制)	掛合総合センター		14日(水)	10:00~16:00
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)			14日(水)	13:00~14:30
交通事故巡回相談	出雲市役所		15日(木)	9:00~15:00
アルコールによる困りごと相談(予約制)			19日(月)	13:00~14:30

献血

【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

雲南消防署(消防本部)	9:00~11:15
木次総合センター	15日(木) 14:30~16:00
島根三洋電機	16:30~18:15

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。

【問】雲南市障がい者支援活動

ピアサポーター養成講座	そよかぜ館 ☎45-0020	8日(木)	14:00~16:00
雲南高次脳機能障がい家族交流会		16日(金)	
フラワーアレンジメント教室	そよかぜ館別館 ☎45-0771	15日(木)	13:30~

人権センター 第6回公開講座

■とき 平成24年1月27日(金) 19:00~ ■ところ サンワーク木次(木次町)

■演題 “みんな違ってみんないい”を大切にして ■講師 雲南市立大東小学校 校長 長澤 幸子さん

発達障がいのある子どもたちは、早期の正しい診断や理解のもとで、適切な治療や教育、環境改善によりその才能を開花させたり障がいの改善を図ったりできます。しかし、正しい理解が得られなかったり、適切な治療や教育を受けることができなかったりしたとき、その子どもの未来を大きく制約する場合があります。

「発達障がい」に社会はどのように向き合うべきか、特に学校教育現場の様子から、分かりやすく説明いただきます。

【問】雲南市人権センター ☎0854-42-1767

⑨ 八本杉

斐伊神社の飛地境内にある八本杉は、スサノオノミコトがヤマタノオロチを退治した後、オロチが再び生き返り危害を加えないように、その八つの頭を埋め、その上に八本の杉を植えたといわれています。『雲陽誌』(1717年(享保2年))に編纂された松江藩の地誌)には、「八岐大蛇の八つの角を埋める所、神代よりしるしの杉なり」と記載されています。

この杉は、長い年月の間、斐伊川の氾濫によって何度も流失しましたが、その度に補植され、現在の杉は明治6年(1873年)の水害の後に植えられたものといわれています。

また、斐伊神社は『出雲國風土記』記載の「榑社」といわれています。『出雲國風土記』には二つの「榑社」が記されていますが、そのうちの一つが斐伊神社であり、もう一つは斐伊神社に合祀されている「斐伊波夜比古神社」であると考えられています。斐伊波夜比古神社の祭神は榑速比古命であり、斐伊という地名はこの神の名に基づくと風土記に記載が残ります。



【問い合わせ】商工観光課 ☎0854-40-1054

《アクセス》

- 自家用車

松江自動車道三刀屋木次ICを下りて、国道54号を加茂方面へ進み、約2km先の変則交差点を右折(県道松江木次線)。約0.3km進み右折(案内看板あり)し、約0.3km進むと変則交差点を左斜め方向(案内看板あり)へ進むと目的地周辺に到着。
所要時間 約5分
- 市民バス

吉田大東線、北原線、三刀屋線、大東線、斐伊・木次線、東大谷・西日登線、木次・宇山線、木次・熊谷線に乗車すると、「里方」停留所(Aコープきすき)で下車、徒歩3分(約200m)で目的地に到着。

第5回雲南市民歳末余芸大会

12月4日(日)

開演13:00(開場12:00) 終演予定17:00

三刀屋文化体育館 アスパル

入場料 前売1,000円
(当日1,200円・中学生以下無料)

年末の恒例イベントに今年も市内18団体が出演予定です。多彩なステージをお楽しみください。

【問】雲南市社会福祉協議会 ☎0854-45-9888

人権センター公開講座

いのちの振り子揺らして

～歌う尼さん・やなせななコンサート～

12月10日(土) 13:30～15:30

加茂文化ホール ラメール

出演 歌う尼さん・やなせななさん
入場料 無料

自らの経験や東日本大震災への復旧支援、そこで見つめた「いのち」の喜び・悲しみ、強さについて心に響く歌声に乗せて伝えていただきます。

【問】人権センター ☎0854-42-1767

「幸雲南塾～地域プロデューサー育成講座～」 最終報告会&公開セミナー

「地域で見つけたマイプラン。 1期生たちの半年間の成果を発表します」

12月17日(土) 13:00～16:30

雲南市勤労青少年ホーム 2F
(雲南市議会・議場)

基調講演 「地域プロデューサーになる方法」
㈱ソアラサービス

代表取締役社長 牛来千鶴さん

参加費 無料

6月から毎月開催してきた塾の集大成として、14名の地域プロデューサー候補生たちが練り上げてきた地域活性化プランを発表します。皆さんの地域にもきっと参考になるはずです。どなたでも参加できますので是非、ご来場ください。

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

年末年始の休業日

年末年始の業務について、下表の「×」の日は休業します。

総務課 ☎0854-40-1021
市民環境生活課 ☎0854-40-1033
地域振興課 ☎0854-40-1013

月 日		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5
		(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)
市役所	☎0854-40-1000	○	×	×	×	×	×	×	○	○
ごみ収集	大東町 可燃ごみ 加茂町 雲南エネルギーセンター 木次町 ☎0854-49-6332 三刀屋町 不燃ごみ リサイクルプラザ ☎0854-42-3391	○	○ ※1	×	×	×	×	×	○	○
	吉田町 可燃ごみ・不燃ごみ 合町 いいしクリーンセンター ☎0854-72-9217	○	○	○	×	×	×	×	○	○
火葬場	☎0854-45-3242	○	○	○	○	×	×	○	○	○
市民バス 地域振興課	吉田大東線、北原線	○	○	○	×	×	×	×	○	○
	☎0854-40-1013 上記以外の路線	○	○	×	×	×	×	×	○	○

※1 ごみ収集日・収集区域に一部変更があります。詳細は、回覧文書、ケーブルテレビのデータ放送・文字放送、音声告知放送などでお知らせします。
※2 年末のごみの直接持込みは、12月27日(火)までをお願いします。

●市報うんなん No.85 2011年 12月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・42,579人 (-40)

♂ 男性・20,453人 (-19)

♀ 女性・22,126人 (-21)

🏠 世帯数・13,671世帯 (2)

平成23年11月1日現在 (先月比)